



『思索の秋、校歌について』

校長 勝 幸 八

この原稿を書いている10月中旬には虫の声はあまり聞こえなくなり、気温もぐんと下がり秋の深まりが感じられる季節となりました。秋といえば就職試験、大学のAO入試、推薦入試、専門学校の入試と3年生にとっては進路が決定する秋。季節的にも勉強しやすい勉強の秋。野球の1年生大会、バドミントンの地区新人大会、ソフトテニスの県大会、駅伝大会が続くスポーツの秋。11月になると西高祭、能狂言の芸術鑑賞会、町文化祭など文化の秋。他には読書の秋、食欲の秋などいろいろな秋があります。ある雑誌で、「校歌、応援歌を絶唱できる大学は素晴らしい」という記事を読んで校歌について考えてみました。思索の秋です。

ある大学の授業では、教員と学生が肩を組んで校歌、応援歌を歌うことで大学に対する愛校心、帰属意識が高まり、そして、それが授業への熱心な取り組みにつながっているとありました。比較的新しい大学の校歌はミュージシャン、作家、評論家など文化的に著名な方が関わることが多く、作詞者、作曲者に加藤登紀子、さだまさし、宇崎竜童、小比類巻かおる、林真理子、森山良子、谷村新司などの名前が挙がっていました。AKB48が校歌を披露し話題になった大学もあったそうです。ともあれ、校歌には学生や生徒にこんな風に育って欲しい、学校生活をこのように過ごして欲しい等の願いが込められていると思います

本校の校歌は昭和31年に校旗の制定にともない、小値賀小学校、小値賀中学校、北松西高校で勤務された尼崎長保氏の詩が一般公募で選ばれ、作曲家で当時福岡教育大学教授であった森脇憲三氏に作曲を依頼されています（同窓会会誌 学校創立30周年及び校舎完成記念特集号）。歌詞には、1番で「真理を拓く 若人の 高き理想を打ち樹てむ」、2番で「文化の基を 築かなむ」、3番で「希望の翼はばたけば 校風永遠に輝かぬ」とあります。これらの言葉は抽象的で、具体的にどのような学校生活を過ごして欲しいとは、歌っていません。尼崎氏がどのような意味を込められて作詞されたのかは想像することしかできませんが、私は次のように解釈しました。「勉強を深め、多くの経験を積むことで、私たちが目指す高い理想を確立し、また、自分の価値観を育て、夢に向かって進んで行く。それが北松西高校の校風となるように。」これも具体的ではありませんが、思いとしては伝わるといいます。もう少し具体的に言うと、「毎日の勉強に励み、学校行事や部活動等の体験をとおして経験を積むなかで、いろいろなことを考えて考える力を高め、将来なりたい自分の姿を想像し、就職、進学を進路を実現していくことが校風となるように。」ということでしょうか。

私の勝手な解釈ですがそういう意味では、生徒たちは歌詞が示す内容を実践しているように思えます。校歌を実践している自分たちに誇りと自信をもって、大きな声で校歌を歌い、この校風を伝え続けてもらいたいと思います。

11月の行事予定

日	曜	行事予定
2日	木	陸上部高校駅伝、西高祭りハーサル
5日	日	西高祭
6日	月	代休
9日	木	芸術鑑賞会
11日	土	3年校外模試
12日	日	3年校外模試、英語検定2次
15日	水	45分授業、ステキなパパママ未来体感事業
16日	木	生徒総会
17日	金	45分授業、考查時間割発表、朝学タイム開始
19日	日	
21日	火	町少年の主張大会
24日	金	B日課
26日	日	期末考查～29日、小中高合同会議
29日	水	ビジネス文書実務検定
30日	木	健康運動指導講習会 考查返却特別時間割、安全衛生委員会

— お知らせ —

- 「芸術鑑賞会」 11月9日(木) 10:00～12:00 本校体育館
 内容 狂言鑑賞 能鑑賞 和楽器実技体験 能装束の着付け実演
 演目 狂言「仏師」 能「土蜘蛛」
 ※鑑賞ご希望の方はぜひご参加ください。

各種大会結果

—バドミントン部—

大会名：平成29年度 長崎県高等学校新人体育大会
 日時：平成29年10月14日(土)～15日(月)
 会場：佐世保東翔高等学校

ダブルス

坂井・馬田 神田・貝屋
 1回戦 0-2 清峰 1回戦 1-2 佐世保北

シングルス

貝屋 坂井 神田 馬田
 1回戦 2-0 佐世保南 1回戦 1-2 佐世保商業 1回戦 0-2 佐世保東翔 1回戦 0-2 佐世保北
 2回戦 0-2 佐世保東翔

—ソフトテニス部—

大会名：平成29年度 長崎県高等学校新人体育大会
 日時：平成29年10月21日(土)～23日(月)
 会場：佐世保市総合グラウンドテニスコート

団体戦 1回戦 北松西 1-2 川棚

個人戦 川村咲・永田

2回戦 4-1 純心
 3回戦 4-2 長崎女子
 4回戦 2-4 大村(県ベスト16)
 ※個人選抜大会、団体選抜大会 出場決定

—野球部—

大会名：第31回 長崎県高等学校野球1年生大会 佐世保地区予選
 日時：平成29年10月9日(日)
 会場：清峰高校グラウンド
 1回戦 北松西 1-8 清峰(8回コールド)

センター試験100日前集会（5日）

10月5日（木）、全校生徒参加してのセンター試験100日前集会が行われました。下級生・職員が、受験を間近に控える3年生を激励しました。ビデオメッセージ、激励の言葉、決意表明、1、2年生より激励メッセージと3年生のセンター試験への意識がさらに強くなったようでした。



激励の言葉



決意表明



手渡しでの応援メッセージ

薬物乱用防止講話（9月26日）

9月26日（火）視聴覚教室において新上五島警察署生活安全課 糸山 高洋 氏をお招きし「薬物の危険性について」の演題で講話をしていただきました。

生徒は改めて薬物使用の怖さを知らされていたようでした。



薬物の説明



警察官を目指します



お礼の言葉

心に響く人生の達人セミナー（10日）

10月10日（火）視聴覚室において「心に響く人生の達人セミナー」が実施されました。元株式会社ソニー ソフトウェア設計改革推進部統括部長 中村 淳 氏をお招きし、「問題意識と転機」の演題で講話をしていただきました。生徒は真剣に耳を傾けていました。



自立？自律？



問題意識とは



お礼の言葉

新任のALT紹介



Nice to meet you, everyone! My name is Daniel Miller. You can call me Dan or Daniel. I am 23 years old. I am from Texas, in the United States. I went to college in Pennsylvania and I studied Political Science and English. I have been to Japan once before now, but my Japanese is not very good. I am excited to participate in school events and clubs. I look forward to meeting everyone and getting to know Ojika!

はじめまして、みなさん！ 私の名前はダニエル・ミラーです。「ダン」か「ダニエル」と呼んでください。私は23歳です。アメリカのテキサス出身です。ペンシルベニアの大学に通い、政治と英語について学びました。日本に来るのは2回目ですが日本語はそれほど上手ではありません。学校の行事や活動に参加できることを楽しみにしています。小値賀のみなさんと仲良くなることを楽しみにしています。



第43回 西高祭

「結集」「結団」「結束」～結～ 過去と未来をつなぐ現在

日時：11月5日（日）9：00～15：10

場所：北松西高等学校（体育館・校舎）

内容

■ステージ部門

- 2・3年器楽 「箏の演奏」 9：20～9：30
- 1年生 「劇」 9：35～9：55
- 3年演奏研究 「演奏」 10：00～10：10
- 2年生 「自作楽器での演奏」 10：20～10：35
- 3年生 「動画と合唱」 10：40～10：50
- 音楽ⅠⅡ 「合唱」 10：55～11：05
- 矢澤にこ with Love Livers 「ダンス」 14：00～14：15
- 吹奏楽部 「吹奏楽演奏」 14：25～14：50

■校舎部門

- 1年生 「ふしぎ発見教室」（生物室）
- 2年生 「ポップコーン販売」（多目的教室①）
- 2年生 「インターンシップ展示」（体育館）
- 3年生 「フリーマーケット」（多目的教室②）
- 1年生家庭基礎 「作品展示」（体育館）
- ファッション造形基礎 「作品展示」（体育館）
- 美術3年選択 「美術作品展」（体育館）
- 3年β 「お茶席」（松樹館）
- 文化委員会 「カレー販売」（調理室前）
- フードデザイン 「マドレーヌ販売」（多目的①+体育館）

編集後記 松のひとりごと・・・

10月も終わりになり、少しずつ気温が下がってきました。11月には西高祭が開催されますね。それぞれクラス全員で良い思い出が作れるように生徒の皆さんは体調管理に付けて活動してください。

十月の一句（生徒作品精選）
紅葉木 さえずり休む 鳥たちよ 一年男子

